

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2015年9月26日（土）

第567号 本号4号

（「憲法講座」のお知らせを2～

4号に掲載）

戦争法廃止、安倍政権打倒！ 共同拡大、署名、学習会など急展開

あの9月19日から1週間、戦争法廃止、安倍政権打倒の新しい運動が取り組まれています。

戦争法案廃案を求める国会周辺、全国の地域・職場・草の根、世界各地でほうはいとまきおこったかつてない運動を引き継ぐだけでなく、安倍自公政権の暴挙を知って、驚きや怒りをもって新たに接近している広範な人々も参加して、手段もさまざまに、立ち上がっています。

野党協議スタート—共産党・民主党党首会談

日本共産党志位和夫委員長が、①戦争法（安保法制）廃止、安倍政権打倒のたたかいをさらに発展させよう、②戦争法廃止で一致する政党・団体・個人が共同して国民連合政府をつくろう、③「戦争法廃止の国民連合政府」で一致する野党が、衆院選挙、参院選挙で選挙協力を行おう、と呼びかけました（9月19日）。国民の願いを受け止め、戦争法廃止の世論と運動に大きな励ましをあたえ、期待の大きさが、24日の国会前集會でも、志位委員長の訴えとそれにこたえる参加者の大きな声援で示されました。

そして25日には、民主党岡田代表と志位委員長の会談がおこなわれ、今後継続して協議することになりました。

核兵器廃絶国際デー行動で「戦争法廃止署名」も

9月26日、原水爆禁止日本協議会（日本原水協）は、核兵器廃絶国際デー行動として、有楽町で宣伝、署名行動を行いました。東京の被爆者団体である東友会のみなさんも参加しました。

行動では、核兵器禁止アピール署名と合わせて、憲法会議が作成した「憲法違反の戦争法（安保法制）の即時廃止を求めます」の署名用紙も活用した行動となりました。

被爆者の方々が核兵器をなくすことと合わせて、「これからの戦争になれば最後の戦争は核戦争です。核戦争は人類を滅ぼします」と、戦争法を廃止し、核兵器も戦争もない世界を、憲法9条を生かして実現しましょうと訴えました。





1時間の行動でしたが、寄せられた核兵器禁止署名と戦争法廃止署名がそれぞれ48人でした。

強行採決後一週間ですが、多くの方々が強い関心を持っていることがわかる署名行動になりました。

行動には被爆者の方9人をはじめ、中央団体や原水協事務局などから28人が参加しました。憲法会議からも参加しました。

憲法会議は11月8日に「憲法講座」 —講師は石川康宏神戸女学院大学教授ほか

憲法会議は11月8日（日）15時30分から「2015年憲法講座」を開催します。会場は全国家電会館（文京区湯島）です。憲法会議が主催するほか、神奈川憲法会議、埼玉憲法会議、千葉県憲法会議、東京憲法会議が協賛します。

「戦争法をめぐるたたかいと今後の課題」（仮題）を石川康宏神戸女学院大学教授が、国会報告「国会論戦と国民世論」（仮題）を日本共産党国会議員が講演します。

戦争法採決・強行・「成立」後のあたらしい情勢と課題を深くつかむ機会としてご参加を呼びかけます。【「お知らせ」を別掲】

「秘密保護法」廃止へ！実行委員会が院内学習集会を呼びかけ

「秘密保護法」廃止へ！実行委員会は10月6日（火）13時30分から「10・6日もいつ保護法廃止へ！院内学習集会—秘密保護法と公文書管理法」を開催します。

講演は瀬畑源さん（長野県立短期大学助教）、演題は「秘密保護法と公文書管理法、情報公開法—公文書管理法改正に向けて—」です。このほか前田能成さん（同実行委員会事務局・出版労連）の報告（『情報公開法』『公文書管理法』から『特定秘密保護法』の廃止に迫る）もあります。

会場は衆議院第1議員会館多目的ホール。資料代500円。

【お知らせ】

憲法会議・2015年憲法講座

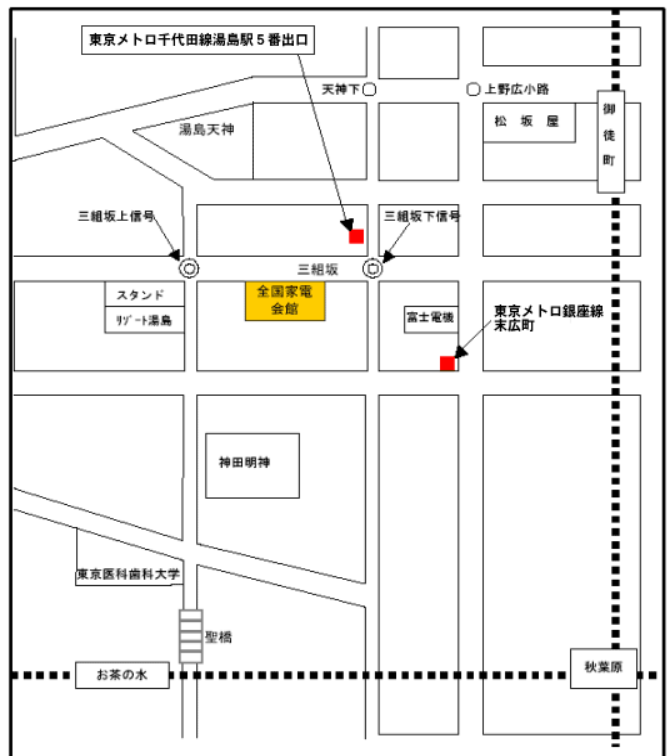
今年の「憲法講座」は、「戦争法案廃案のたたかいから学び、戦争法制の廃止をめざす新たなたたかいの展望を語る」がテーマです。安倍自公政権は戦争法案を強行採決しました。

しかし国民の反撃は止まりません。あらゆる階層・分野での運動は継続され、全国各地・草の根での行動とネットワークはさらに広がっています。そして戦争法の発動と具体化にストップをかけ、法律の廃止に向けた運動に発展しているのが特徴です。平和主義、立憲主義、民主主義を取り戻し、憲法が真に生きる政治と日本の実現をめざす世論と運動を大きく広げましょう。多くの方々のご参加をお待ちしています。

- * 講座 石川 康宏 神戸女学院大学教授
「戦争法案をめぐるたたかいと今後の課題」(仮題)
- * 国会報告 日本共産党国会議員団に要請中

と き 11月8日(日)
午後3時30分から6時
(3時10分開場)

と ころ 全国家電会館5階講堂
文京区湯島3丁目6-1
TEL: 03-3831-6824
JRお茶の水駅より徒歩8分
地下鉄銀座線末広町駅より徒歩5分
地下鉄千代田線湯島駅より徒歩3分



資 料 代 1000円(学生500円)
当日会場でいただきます。

- 主 催 憲 法 会 議
- 協 賛 神奈川憲法会議・埼玉憲法会議
千葉県憲法会議・東京憲法会議

*お申し込みは、事前に下記へファックスまたはメールでお願いします。(会場の定員まで受付)

◆申し込み・連絡先◆・憲法会議（〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10 神保町マンション202

TEL：03-3261-9007 FAX：03-3261-5453 Eメール：mail@kenpoukaigi.gr.jp

● 申 し 込 み 書 ●

氏 名	住 所	電 話	ファックス	メールアドレス